

第92回大会資料



THE 92ND GENERAL
MEETING OF
THE ENGLISH LITERARY
SOCIETY OF JAPAN

6-15 JULY 2020

※本大会は、元々2020年5月16日・17日に琉球大学千原キャンパスで開催される予定であったが、COVID-19の世界的な感染拡大を受け、日本英文学会理事会決議により、期間限定のウェブカンファレンスとして実施された。本「大会資料」は、ウェブカンファレンスのプログラム内容を反映したものである。

日本英文学会

日本英文学会 第92回全国大会

大会資料

2020年7月6日—7月15日

日本英文学会公式ウェブサイト(<http://www.elsj.org>)内

※本大会は、元々2020年5月16日・17日に琉球大学千原キャンパスで開催される予定であったが、COVID-19の世界的な感染拡大を受け、日本英文学会理事会決議により、期間限定のウェブカンファレンスとして実施された。本大会資料は、10日間にわたるウェブカンファレンスのプログラム内容を反映したものであり、各発表の冒頭にあるアルファベットと番号は、カンファレンス・サイト構築上の識別番号を意味する。



2020年7月6日-7月15日
日本英文学会 第92回全国大会
The 92nd General Meeting of the English Literary Society of Japan
Registration >

日本英文学会ウェブサイトへようこそ——日本英文学会は、日本においてイギリス文学、アメリカ文学、英語圏の文学、英語学・英語教育を研究する人々の交流を目的として設立された団体です。機関誌『英文學研究』の発行や全国大会・支部大会の開催などを主たる活動としつつ、そのほかにもさまざまな英米語学文学の研究振興活動をおこなっています。

◎会長挨拶

◎事務局挨拶および連絡

◎シンポジウム

A0036 シンポジウム第1部門

The isle is full of noises——近世イングランド文学とユートピア的「島」幻想

武蔵大学准教授：北村 紗衣

岐阜大学助教：柴田 和宏 (西洋思想史)

京都産業大学教授：鈴木 雅恵

高崎健康福祉大学准教授：松田 幸子

A0037 シンポジウム第2部門

女性たちの詩声^{うたごえ}——ジェンダー、スタイル、発露する言語的体験

東京大学教授：大石和欣
中央大学教授：兼武道子
京都大学教授：廣野由美子
同志社大学准教授：桐山恵子

A0038 シンポジウム第4部門

アダプテーションとパラレルワールド

京都女子大学教授：鴨川啓信
上智大学教授：小川公代
東京大学准教授：秦邦生
尾道市立大学准教授：小畑拓也

A0039 シンポジウム第5部門

The Search for Paradise——The Otherworld in the Medieval European Imagination

同志社大学准教授：大沼由布
ノースカロライナ大学チャペルヒル校教授：Patrick O'Neill
関西大学教授：和田葉子

A0040 シンポジウム第6部門

空項(発音されない項)に関する諸問題

東北大学教授：島越郎
島根大学教授：縄田裕幸
東京理科大学准教授：北田伸一
立命館大学教授：藏藤健雄

A0041 シンポジウム第9部門

fragile なアメリカ文学

京都大学准教授：森慎一郎
中央大学教授：高尾直知
広島経済大学准教授：本岡亜沙子
大阪大学教授：里内克巳

A0042 シンポジウム第10部門

More Thoughts on (In)transitivity in the History of English and Related Issues

明治大学教授：柴崎礼士郎
関西学院大学助教：渡辺拓人
ベルゲン大学准教授：Jerzy Nykiel
法政大学教授：大沢ふよう
愛知教育大学准教授：小塚良孝

A0043 特別シンポジウム

交錯する眼差し——琉球・沖縄・東アジア島嶼地域と英米文学

慶應義塾大学教授：原 田 範 行

沖縄キリスト教短期大学教授：浜 川 仁

名桜大学大学院特任教授：山 里 勝 己

和光大学准教授：名嘉山 リ サ

琉球大学教授：石 原 昌 英

◎研究発表

A0001 第1室

カリフォルニア的想像力——*Gravity's Rainbow* における空間的転回と1970年代

慶應義塾大学大学院生：榎 本 悠 希

A0002 第1室

伝播する衝動——『緋文字』における領土拡張の言説

成蹊大学大学院生：松 丸 彩 乃

A0003 第1室

Henry James によるおとぎ話の書き換え——*Watch and Ward* におけるマリッジ・プロット

北九州市立大学准教授：齊 藤 園 子

A0004 第2室

Tell Me How Long the Train's Been Gone と追憶の響き——記憶の曖昧な語り手と黒人音楽の関係性

立教大学大学院生：諸 岡 友 真

A0005 第2室

「母」になることのないストーリー・テラー——*Their Eyes Were Watching God* についての考察

九州産業大学教授：志 水 智 子

A0006 第3室

On Defining Eventive and Stative Past Participles in English

内蒙古財經大学講師：Bai Chigchi

A0007 第3室

比較相関構文の混成分析

東北大学大学院生：廣 川 貴 朗

A0008 第3室

Because 節内に現れる命令文の変遷——17世紀から現代まで

四国大学准教授：富山晴仁

A0009 第4室

EPPの解釈

東京女子大学准教授：塩原佳世乃

A0010 第4室

Internal pair-Mergeに関する考察

九州大学助教：大塚知昇

A0011 第4室

Movement Theory of Control in POP+(発表言語：日本語)

九州大学大学院生：作元裕也

A0012 第5室

文学教材を活かした主体的学習と評価——TOEIC Writing Testを中心に

東洋大学准教授：江口智子

A0013 第5室

大学生は、娯楽的な英語学習教材に関心があるのか

立正大学准教授：Unser-Schutz Giancarla

A0014 第5室

多様なコンテキストにおける文学的教材利用の意義——実践者の信念の分析から

東洋大学准教授：久世恭子

A0015 第5室

【招待発表】

英語の授業で〈生かすこと〉ができる英語文学を考える——外国語(英語)コア・カリキュラムを背景に

明星大学教授：高橋和子

A0016 第6室

『ヴェニス商人』における結婚表象——ポーシアのロマンスと「慈愛(Charity)」

学習院大学大学院生：神山さふみ

A0017 第6室

シェイクスピア独自のフィレンツェ像はどのように形成されたのか

文教大学准教授：土井雅之

A0018 第6室

夢のあとさき——シバーによる改作劇『リチャード3世』における王位継承
学習院大学非常勤講師：伊藤優子

A0019 第6室

Ewan MacColl の戯曲 *Uranium 235* における核表象
日本女子大学大学院生：廣瀬絵美

A0020 第7室

To the Lighthouse における単純さと複雑さ——Woolf とコミュニティ再考
宮城学院女子大学助教：酒井祐輔

A0021 第7室

音楽に取り憑かれた Jean Rhys——*Voyage in the Dark* の音楽にみる Anna の「旅」
慶應義塾大学大学院生：近野幹結

A0022 第7室

“He dissipates my terror with a wink”
——Mervyn Morris の詩作品における文学的ナショナリズムと包摂と排除の政治学
西インド諸島大学大学院生：中村達

A0023 第8室

Mary Shelley, *The Last Man* と William Godwin, *Caleb Williams* における間テクスト的関係の解明と考察
武庫川女子大学大学院生：野間由梨花

A0024 第8室

“Men must love you in life’s spite”——The Psychology Behind Swinburne’s *Chastelard*
慶應義塾大学大学院生：Lilith Ayvazyan

A0025 第9室

ナイチンゲールの稿本「カサンドラ」をサンドの『レリア』を背景に読み解く
岐阜県立看護大学准教授：木村正子

A0026 第9室

「介護」が表す人間関係——*The Old Wives’ Tale* における “nursing”
立正大学専任講師：工藤紅

A0027 第9室

Oscar Wilde, “The Fisherman and his Soul”の漂泊する魂と、古代エジプトの靈魂観
近畿大学准教授：吉田朱美

A0028 第9室

【招待発表】

ヴィクトリア朝小説にみる黒人の表象あるいは不在——Thackeray と Dickens を例に
盛岡大学教授・神戸大学名誉教授：石塚裕子

A0029 第10室

Queer Explorations of London Streets in Sarah Waters's Historical Fictions

立命館大学嘱託講師：諏訪 暁

A0030 第10室

Angela Carter, *Several Perceptions* における政治の不在／不在の政治学——ヴェトナム戦争と狂気

日本女子大学専任講師：奥畑 豊

A0031 第10室

Kazuo Ishiguro が描く現代の〈悪〉——*The Remains of the Day* における〈凡庸さ〉の帰結

フェリス女学院大学教授：向井秀忠

A0032 第11室

C. S. ルイス『顔を持つまで』における一人称の語り手——他者に対する認識の深まりと愛の変容

上智大学大学院生：高田 ひかり

A0033 第11室

“The Legend of Tchi-Niu”における「自立」した女性——Lafcadio Hearn, *Some Chinese Ghosts* を読む

東京大学大学院生：川澄 亜岐子

A0034 第11室

Maeve Kelly at 90——A Celebration of One of Ireland's Greatest but Least-Known Writers

鶴見大学教授：Martin Connolly

A0035 第11室

【招待発表】

髪を編んだヘブライの人々——wundenlocc (*Judith 325*) 再考

東京大学教授：寺澤 盾